

令和8年度（2026年度）

入学試験要項

《学校推薦型選抜》

《一般選抜》

《大学入学共通テスト利用選抜》

《総合型選抜》

《社会人選抜》



看護福祉学部＜看護学科/医療福祉学科＞

《 目 次 》

建学の精神、使命・目的、教育目標	1
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
看護福祉学部 看護学科	
① 入学試験日程一覧	3
② 学校推薦型選抜（専願）	4
③ 一般選抜	5
④ 大学入学共通テスト利用選抜	6
⑤ 総合型選抜（専願）	7
⑥ 社会人選抜	8
看護福祉学部 医療福祉学科	
⑦ 入学試験日程一覧	9
⑧ 学校推薦型選抜（専願）	10
⑨ 一般選抜	11
⑩ 大学入学共通テスト利用選抜	12
⑪ 総合型選抜（専願）	13
⑫ 社会人選抜	14
各学科共通事項	
⑬ 出願手続	15
⑭ 合格発表・入学手続	17
⑮ 納付金	18
⑯ 秋田看護福祉大学独自の奨学金制度	18
⑰ 高等学校で履修しておくことが望ましい科目	22
⑱ 身体に障害のある志願者に対する取扱い	22
⑲ 個別の入学資格審査	22
⑳ 新入生入学前プログラム	22
㉑ 試験会場交通案内	23
㉒ 出願書類郵送時チェックリスト	24

建学の精神

真理 調和 実学

戦後、秋田県には、私立の高等教育機関が存在しなかった。

このような社会文化の土壌の中で、
地域に役立つ人材の養成を目的とする

高等教育機関樹立の要望が地元から湧きあがり、

その結果、昭和二十八年に本学園が設立され、

建学の精神文化の礎が積み上げられてきたのである。

言い換えれば、地域の土壌に根ざし、真に愛される学園として、
地域の実情に適合しながら産業・経済の発展と

文化の向上に寄与してきたのである。

本学園の原点は、真理を学び、これを基にした、

地域ひいては世界の発展に貢献できる人材の育成にある。

それは、実社会に役に立つ学問を身につけ、

人として調和のとれた優れた人材の養成を志向することであり、

学園の存在の意義と目標はこのような目的に向かって

常に成長していくところにある。

使命・目的

秋田看護福祉大学は、教育基本法（昭和22年法律第25号）に則り、幅広い教養教育との密接な関連のもとに、保健・医療・福祉領域における奥深い専門教育を教授し、豊かな人間性と知性、高度な専門知識と技術をもって社会に貢献できる人材を養成するとともに、独創的で実質的な研究活動を行い、その研究成果を還元することにより、地域社会や国際社会の発展に寄与することを目的とする。

教育目標

看護福祉学部

幅広い教養教育との密接な関連のもとに保健・医療・福祉領域における奥深い専門教育を教授し、豊かな人間性と知性、高度な専門知識と技術を身につけて社会に貢献できる人材を養成することを教育理念・目標とする。

看護学科

生命に対する深い尊厳の心を持ち、対象者がどのような援助を求めているかを正確に把握し、常に向上心を持って適切な看護サービスを提供できる看護職者を養成する。

医療福祉学科

社会福祉学という「知」と「実践」を統合した学問を機軸に、学究の営みに邁進し、共生社会の実現に向けて創造的な提言を行い、自ら行動できる福祉マインドを持った人材を養成する。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本学部は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- 1) 高等学校の教育課程を幅広く修得している。
- 2) 人権や生命への尊厳の気持ちがある。
- 3) 他者に対する思いやりの気持ちがある。
- 4) 自らの責任において、主体的に学習しようという意欲がある。
- 5) 周囲の人々と協力し物事を成し遂げようとする協調性がある。
- 6) 保健・医療・福祉の分野で貢献したいという意欲がある。

看護学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- 1) 高校の授業における国語、英語、理科（特に生物・化学）、数学を積極的に学び、看護学を学習するための基礎学力を有する。
- 2) 課外活動や委員会活動、ボランティア活動等の経験から他者や状況に応じた柔軟な判断力と思考力をもち、相手を尊重したコミュニケーションをとることができる。
- 3) 看護学に関心を持ち、保健・医療関係職種との連携・協働を通して、個人や地域が抱える健康問題の解決に責任感を持って取り組みたいという意欲がある。
- 4) 常に向上心を持ち、時代や社会の変化を柔軟な思考力と洞察力で捉え、地域社会や国際社会に貢献したいという意欲がある。
- 5) 主体性を持って、課題に最後まで取り組むことができる。

医療福祉学科

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- 1) 高校の授業における国語、英語、地理歴史、公民を積極的に学び、社会福祉学を学ぶための基礎学力を有する。
- 2) 医療や福祉の分野における多職種連携や協働を通して、地域住民の福祉向上に主体性を持って貢献できる能力を習得したいという意欲がある。
- 3) 人間の尊厳と自立に関心があり、人権を真剣に考える誠実さと社会性を備える。
- 4) 課外活動や委員会活動、ボランティア活動等の経験から、多様な価値観を受容し、他者や場面に応じた柔軟な思考力と的確な判断力を併せ持つ。
- 5) 社会福祉学を中心に経済学、経営学、法律学、政治学、観光学、栄養学を幅広く学び、多様な領域で活躍したいという考えを持っている。

【入学者選抜における判定方法】

これらの資質を有するかの判断は、資格取得状況、調査書、エントリーシートに基づく口頭試問、学力試験、小論文や面接を通じて行います。

看護福祉学部 看護学科（４年制課程）

1	入学試験日程一覧（入学定員 50 名）
----------	----------------------------

試験区分		募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続期間
学校推薦型選抜	一般公募	22	令和7年 11/5(水) ～ 11/14(金)	令和7年 11/22(土)	本学 (大館市)	令和7年 12/3(水)	令和7年 12/4(木) ～ 12/15(月)
	ノースアジア大学 明桜高校 (学園内高校)	3					
一般選抜（前期）		13	令和8年 1/6(火) ～ 2/3(火)	令和8年 2/8(日)	本学 (大館市) 秋田市 仙台市	令和8年 2/20(金)	令和8年 2/24(火) ～ 3/6(金)
一般選抜（後期）		3	令和8年 2/16(月) ～ 3/13(金)	令和8年 3/17(火)	本学 (大館市)	令和8年 3/23(月)	令和8年 3/24(火) ～ 3/27(金)
大学入学 共通テスト利用 選抜（前期）		6	令和8年 1/6(火) ～ 2/6(金)	本学独自の試験なし	—	令和8年 2/20(金)	令和8年 2/24(火) ～ 3/6(金)
大学入学 共通テスト利用 選抜（後期）		3	令和8年 2/16(月) ～ 3/16(月)	※令和8年1/17 (土)・18(日)の大学 入学共通テストを 受験		令和8年 3/23(月)	令和8年 3/24(火) ～ 3/27(金)
総合型選抜	I 期	若干名	令和7年 10/1(水) ～ 10/10(金)	令和7年 10/18(土)	本学 (大館市)	令和7年 11/4(火)	令和7年 11/5(水) ～ 11/17(月)
社会人選抜		若干名	令和8年 1/6(火) ～ 2/3(火)	令和8年 2/8(日)	本学 (大館市)	令和8年 2/20(金)	令和8年 2/24(火) ～ 3/6(金)

※諸般の事情により、日程等が変更となる場合があります。詳細はHPをご確認ください。

※新型コロナウイルスやインフルエンザなど学校保健安全法に定める感染症に罹患している場合、他の受験者や監督者等への感染の恐れがあるため入学試験を受験することはできません。ただし、病状により医師に感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

※理由のいかんを問わず、受験できなかった場合は振替受験などの措置は行いません。また、受験料の返還も行いません。

2

学校推薦型選抜（専願）

1) 入試日程

項 目		内 容
1. 募集人員	一 般 公 募	22名
	ノースアジア大学 明桜高校(学園内高校)	3名
2. 出 願 期 間		令和7年11月5日(水)～11月14日(金)
3. 試 験 日		令和7年11月22日(土)
4. 試 験 科 目		小論文、面接（集団）
5. 試 験 地		本学（大館市）
6. 合 格 発 表 日		令和7年12月3日(水)
7. 入 学 手 続 期 間		令和7年12月4日(木)～12月15日(月)

2) 出願資格

次の(1)～(3)のすべてに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 出身高等学校における全体の学習成績の状況3.6以上の者で、学校長が推薦する者。
- (3) 本学を第一志望とする者（専願）。

3) 選抜方法

小論文（600字以内）、面接（集団）及びエントリーシートを含む出願書類による総合判定。

4) 試験時間割

8：30～9：10	9：10～9：20	9：20～10：20	10：40～
受 付	受験上の諸注意	小論文 (600字以内)	面 接

※ 学校推薦型選抜は【**学業奨学生制度**】で**入学金が免除**になるⅡ種奨学生の選考対象試験です。選考希望者は、WEB出願システムにおいて入学願書入力時に「**学業奨学生 Ⅱ種奨学生**」の欄で必ず「**○**」を選択してください。詳細は18ページの「**16** 秋田看護福祉大学独自の奨学金制度」を参照してください。

1) 入試日程

試験区分 項 目	前 期	後 期
1. 募 集 人 員	13 名	3 名
2. 出 願 期 間	令和 8 年 1 月 6 日(火)～2 月 3 日(火)	令和 8 年 2 月 16 日(月)～3 月 13 日(金)
3. 試 験 日	令和 8 年 2 月 8 日(日)	令和 8 年 3 月 17 日(火)
4. 試 験 科 目	一般選抜科目表 参照	
5. 試 験 地	本学（大館市）、秋田市、仙台市	本学（大館市）
6. 合 格 発 表 日	令和 8 年 2 月 20 日(金)	令和 8 年 3 月 23 日(月)
7. 入 学 手 続 期 間	令和 8 年 2 月 24 日(火)～3 月 6 日(金)	令和 8 年 3 月 24 日(火)～3 月 27 日(金)

2) 一般選抜科目表（前期・後期共通）

科目選択方法	一 般 選 抜 科 目	配 点
必 須	『国 語』（「現代の国語」「言語文化(近代以降の文章)」）	100点
	『英 語』（「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」）	100点
選 択 (右記の 4 科目から 1 科目を出願時に選択)	『数学Ⅰ，数学Ⅱ』『生物基礎，化学基礎』『生物』『化学』 ※『生物基礎，化学基礎』は 2 つを 1 科目として取り扱う。	100点

3) 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条（第 6 号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

4) 選抜方法

試験成績及び出身高等学校調査書による総合判定。

調査書については、成績や生活面以外にも部活動や生徒会活動、ボランティア活動といった学内外での活動のほか、取得資格・検定等、スポーツ大会やコンクール等の表彰や成績、趣味や関心への取り組み、指導上参考となる諸事項等の記載内容から『主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度』を有しているかを確認し、試験成績と本学アドミッション・ポリシーへの適合と併せた総合判定を行います。

5) 試験時間割（前期・後期共通）

8：30～ 9：10	9：10～ 9：20	9：20～ 10：20	10：40～ 11：40	12：00～ 13：00
受 付	受験上の諸注意	国 語	英 語	選択科目 (1 科目)

※1 一般選抜（前期）は【**学業奨学生制度**】で**入学金が免除になるⅡ種奨学生**の選考対象試験です。選考希望者は、WEB出願システムにおいて入学願書入力時に「**学業奨学生 Ⅱ種奨学生**」の欄で必ず「**○**」を選択してください。詳細は 18 ページの「**16 秋田看護福祉大学独自の奨学金制度**」を参照してください。

※2 医療福祉学科第 2 志望制度について

本学看護学科の一般選抜には医療福祉学科第 2 志望制度があります。看護学科で不合格と判定されても、医療福祉学科で合格と判定される場合があります。また、新たに**入学検定料は発生しません**。第 2 志望として医療福祉学科を希望する場合は、WEB出願システムにおいて入学願書入力時に「**医療福祉学科第 2 志望**」の欄で必ず「**○**」を選択してください。第 2 志望に対する新たな試験はありません。

4 大学入学共通テスト利用選抜

1) 入試日程

試験区分 項 目	前 期	後 期
1. 募 集 人 員	6 名	3 名
2. 出 願 期 間	令和 8 年 1 月 6 日(火)～2 月 6 日(金)	令和 8 年 2 月 16 日(月)～3 月 16 日(月)
3. 試 験 日	本学独自の試験なし ※令和 8 年 1 月 17 日(土)・18 日(日)の大学入学共通テストを受験	
4. 試験教科・科目	本学が指定する「大学入学共通テスト」の教科・科目及び本学における配点表 参照	
5. 合 格 発 表 日	令和 8 年 2 月 20 日(金)	令和 8 年 3 月 23 日(月)
6. 入 学 手 続 期 間	令和 8 年 2 月 24 日(火)～3 月 6 日(金)	令和 8 年 3 月 24 日(火)～3 月 27 日(金)

2) 本学が指定する「大学入学共通テスト」の教科・科目及び本学における配点表

科目選択 方法	教 科	科 目	配 点	備 考
必 須	「国 語」	『国 語』（「近代以降の文章」）	100点	110点を100点に換算 します。
	「外国語」	『英 語』（「リーディング」のみ）	100点	
選 択 (右記の 6 科 目の内 1 科目)	「数 学」	『数学 I』『数学 I, 数学 A』	100点	選択科目を 2 科目以 上受験した場合は、高 得点の 1 科目を判定 に使用します。 (注 1)
	「理 科」	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『生物』『化学』『物理』 ※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は 4 つ の出題範囲のうち「物理基礎」「化学基礎」「生物基 礎」の 3 つの中から 2 つを選択し 1 科目として取り 扱う。		

注 1 選択科目の取り扱いは大入試センターからの要請により以下のとおりとします。

選択科目で 1 科目選択するもののうち、「理科」で 2 科目を選択した場合、第 1 解答科目を判定対象の科目とします。

3) 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条（第 6 号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

4) 選抜方法

令和 8 年度大学入学共通テストの成績、及び出身高等学校調査書による総合判定。

調査書については、成績や生活面以外にも部活動や生徒会活動、ボランティア活動といった学内外での活動のほか、取得資格・検定等、スポーツ大会やコンクール等の表彰や成績、趣味や関心への取り組み、指導上参考となる諸事項等の記載内容から『主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度』を有しているかを確認し、試験成績と本学アドミッション・ポリシーへの適合と併せた総合判定を行います。

5 総合型選抜（専願）

1) 入試日程

試験区分 項 目	I 期
1. 募 集 人 員	若干名
2. 出 願 期 間	令和7年10月1日(水)～10月10日(金)
3. 試 験 日	令和7年10月18日(土)
4. 試 験 科 目	プレゼンテーション、面接（個別）
5. 試 験 地	本学（大館市）
6. 合 格 発 表 日	令和7年11月4日(火)
7. 入 学 手 続 期 間	令和7年11月5日(水)～11月17日(月)

2) 出願資格

本学を第一志望とする者（専願）で、次の(1)～(4)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第6号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

3) 選抜方法

プレゼンテーション、面接（個別）、エントリーシートを含む出願書類による総合判定。

4) プレゼンテーションについて

時間：20分（プレゼンテーション10分、質疑応答10分）

- (1) テーマ選出：後日ホームページ上へ提示する複数の指定テーマから1つを選ぶ。
- (2) プレゼンテーションの方法：口頭発表

選んだテーマに対して、看護師（医療職者）に求められる役割と、自分の考え等をプレゼンテーションする。事前に作成した資料（図、表、絵、記事などを含む）をもとに、資料を提示しながら発表する。ホワイトボード、プロジェクタ、スクリーンを使用することも可能。なお、資料提出は不要。

※本学のPCを使用する場合：OSはWindows、アプリケーションはPowerPoint

5) 試験時間割

9：00～9：20	9：25～9：35	9：40～
受 付	受験上の諸注意	プレゼンテーション 面 接

6 社会人選抜

1) 入試日程

項 目	内 容
1. 募 集 人 員	若干名
2. 出 願 期 間	令和8年1月6日(火)～2月3日(火)
3. 試 験 日	令和8年2月8日(日)
4. 試 験 科 目	筆記試験・小論文・面接（個別）
5. 試 験 地	本学（大館市）
6. 合 格 発 表 日	令和8年2月20日(金)
7. 入 学 手 続 期 間	令和8年2月24日(火)～3月6日(金)

2) 出願資格

入学時（令和8年4月1日現在）において満23歳以上の者で、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校を卒業した者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第6号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

3) 選抜方法

筆記試験・小論文(600字以内)・面接(個別) 及びエントリーシートを含む出願書類による総合判定。

4) 試験時間割

8：30～9：10	9：10～9：20	9：20～10：50	11：05～
受 付	受験上の諸注意	筆記試験・小論文	面 接

看護福祉学部 医療福祉学科（4年制課程）

7 入学試験日程一覧（入学定員 40 名）

試験区分		募集 人員	出願期間	試 験 日	試 験 地	合 格 発 表 日	入学手続 期 間
学校推薦 型 選 抜	一般公募	10	令和 7 年 11/ 5 (水) ～ 11/14(金)	令和 7 年 11/22(土)	本学 (大館市)	令和 7 年 12/ 3 (水)	令和 7 年 12/ 4 (木) ～ 12/15(月)
	ノースアジア大学 明桜高校 (学園内高校)	3					
一般選抜（前期）		6	令和 8 年 1 / 6 (火) ～ 2 / 3 (火)	令和 8 年 2 / 8 (日)	本学 (大館市) 秋田市 仙台市	令和 8 年 2 /20(金)	令和 8 年 2 /24(火) ～ 3 / 6 (金)
一般選抜（後期）		3	令和 8 年 2 /16(月) ～ 3 /13(金)	令和 8 年 3 /17(火)	本学 (大館市)	令和 8 年 3 /23(月)	令和 8 年 3 /24(火) ～ 3 /27(金)
大 学 入 学 共通テスト利用 選 抜（前 期）		5	令和 8 年 1 / 6 (火) ～ 2 / 6 (金)	本学独自の試 験なし ※令和 8 年 1 /17 (土)・18(日)の大学 入学共通テストを 受験	—	令和 8 年 2 /20(金)	令和 8 年 2 /24(火) ～ 3 / 6 (金)
大 学 入 学 共通テスト利用 選 抜（後 期）		3	令和 8 年 2 /16(月) ～ 3 /16(月)			令和 8 年 3 /23(月)	令和 8 年 3 /24(火) ～ 3 /27(金)
総合型選抜	I 期	10	令和 7 年 10/ 1 (水) ～ 10/10(金)	令和 7 年 10/18(土)	本学 (大館市)	令和 7 年 11/ 4 (火)	令和 7 年 11/ 5 (水) ～ 11/17(月)
	II 期		令和 7 年 11/26(水) ～ 12/ 5 (金)	令和 7 年 12/13(土)		令和 7 年 12/22(月)	令和 7 年 12/23(火) ～ 令和 8 年 1 / 9 (金)
社会人選抜		若干名	令和 8 年 1 / 6 (火) ～ 2 / 3 (火)	令和 8 年 2 / 8 (日)	本学 (大館市)	令和 8 年 2 /20(金)	令和 8 年 2 /24(火) ～ 3 / 6 (金)

※諸般の事情により、日程等が変更となる場合があります。詳細はHPをご確認ください。

※新型コロナウイルスやインフルエンザなど学校保健安全法に定める感染症に罹患している場合、他の受験者や監督者等への感染の恐れがあるため入学試験を受験することはできません。ただし、病状により医師に感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

※理由のいかに問わず、受験できなかった場合振替受験などの措置は行いません。また、受験料の返還も行いません。

8

学校推薦型選抜（専願）

1) 入試日程

項 目		内 容
1. 募集人員	一 般 公 募	10名
	ノースアジア大学 明桜高校(学園内高校)	3名
2. 出 願 期 間		令和7年11月5日(水)～11月14日(金)
3. 試 験 日		令和7年11月22日(土)
4. 試 験 科 目		小論文、面接（個別）
5. 試 験 地		本学（大館市）
6. 合 格 発 表 日		令和7年12月3日(水)
7. 入 学 手 続 期 間		令和7年12月4日(木)～12月15日(月)

2) 出願資格

次の(1)～(3)のすべてに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 出身高等学校における全体の学習成績の状況3.5以上の者、あるいは高校在学中における資格取得、芸術・文化・スポーツ・生徒会等活躍した場合は3.2以上の者で、学校長が推薦する者。
- (3) 本学を第一志望とする者（専願）。

3) 選抜方法

小論文（600字以内）、面接（個別）及びエントリーシートを含む出願書類による総合判定。

4) 試験時間割

8：30～9：10	9：10～9：20	9：20～10：20	10：40～
受 付	受験上の諸注意	小論文 (600字以内)	面 接

※ 学校推薦型選抜は【学業奨学生制度】で入学金が免除になるⅡ種奨学生の選考対象試験です。選考希望者は、WEB出願システムにおいて入学願書入力時に「学業奨学生 Ⅱ種奨学生」の欄で必ず「○」を選択してください。詳細は18ページの「16秋田看護福祉大学独自の奨学金制度」を参照してください。

1) 入試日程

試験区分 項 目	前 期	後 期
1. 募 集 人 員	6 名	3 名
2. 出 願 期 間	令和 8 年 1 月 6 日(火)～2 月 3 日(火)	令和 8 年 2 月 16 日(月)～3 月 13 日(金)
3. 試 験 日	令和 8 年 2 月 8 日(日)	令和 8 年 3 月 17 日(火)
4. 試 験 科 目	一般選抜科目表 参照	
5. 試 験 地	本学（大館市）、秋田市、仙台市	本学（大館市）
6. 合 格 発 表 日	令和 8 年 2 月 20 日(金)	令和 8 年 3 月 23 日(月)
7. 入 学 手 続 期 間	令和 8 年 2 月 24 日(火)～3 月 6 日(金)	令和 8 年 3 月 24 日(火)～3 月 27 日(金)

2) 一般選抜科目表（前期・後期共通）

科目選択方法	一 般 選 抜 科 目	配 点
必 須	『国 語』（「現代の国語」「言語文化(近代以降の文章)」）	100 点
	『英 語』（「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」）	100 点
選 択 (右記の 6 科目から 1 科目を出願時に選択)	『数学Ⅰ、数学Ⅱ』『生物基礎、化学基礎』『生物』『化学』『歴史総合』『公共』 ※『生物基礎、化学基礎』は 2 つを 1 科目として取り扱う。	100 点

3) 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条（第 6 号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

4) 選抜方法

試験成績及び出身高等学校調査書による総合判定。

調査書については、成績や生活面以外にも部活動や生徒会活動、ボランティア活動といった学内外での活動のほか、取得資格・検定等、スポーツ大会やコンクール等の表彰や成績、趣味や関心への取り組み、指導上参考となる諸事項等の記載内容から『主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度』を有しているかを確認し、試験成績と本学アドミッション・ポリシーへの適合と併せた総合判定を行います。

5) 試験時間割

8 : 3 0 ~ 9 : 1 0	9 : 1 0 ~ 9 : 2 0	9 : 2 0 ~ 1 0 : 2 0	1 0 : 4 0 ~ 1 1 : 4 0	1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0
受 付	受験上の諸注意	国 語	英 語	選択科目 (1 科目)

※ 一般選抜（前期）は【**学業奨学生制度**】で**入学金が免除**になるⅡ種奨学生の選考対象試験です。選考希望者は、WEB 出願システムにおいて入学願書入力時に「**学業奨学生 Ⅱ種奨学生**」の欄で必ず「**○**」を選択してください。詳細は 18 ページの「**16** 秋田看護福祉大学独自の奨学金制度」を参照してください。

10 大学入学共通テスト利用選抜

1) 入試日程

試験区分 項 目	前 期	後 期
1. 募 集 人 員	5 名	3 名
2. 出 願 期 間	令和 8 年 1 月 6 日(火)～2 月 6 日(金)	令和 8 年 2 月 16 日(月)～3 月 16 日(月)
3. 試 験 日	本学独自の試験なし ※令和 8 年 1 月 17 日(土)・18 日(日)の大学入学共通テストを受験	
4. 試験教科・科目	本学が指定する「大学入学共通テスト」の教科・科目及び本学における配点表 参照	
5. 合 格 発 表 日	令和 8 年 2 月 20 日(金)	令和 8 年 3 月 23 日(月)
6. 入 学 手 続 期 間	令和 8 年 2 月 24 日(火)～3 月 6 日(金)	令和 8 年 3 月 24 日(火)～3 月 27 日(金)

2) 本学が指定する「大学入学共通テスト」の教科・科目及び本学における配点表

科目選択方法	教 科	科 目	配 点	備 考
必 須	「国 語」	『国 語』（「近代以降の文章」）	100点	110点を100点に換算します。
	「外国語」	『英 語』（「リーディング」のみ）	100点	
選 択 (右記の12科目 の内 1 科目)	「数 学」	『数学Ⅰ』『数学Ⅰ，数学Ⅱ』	100点	選択科目を2科目以上受験した場合は、 高得点の1科目を判定に使用します。 (注1)
	「理 科」	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『生物』『化学』『物理』 ※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は4つの出題範囲のうち「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の3つの中から2つを選択し1科目として取り扱う。		
	「地理歴史」 「公 民」	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』 ※『地理総合／歴史総合／公共』は3つの出題範囲のうち2つを選択し1科目として取り扱う。		

注1 選択科目の取り扱いが大学入試センターからの要請により以下のとおりとします。

選択科目で1科目選択するもののうち、「地理歴史」「公民」及び「理科」で2科目を選択した場合、第1解答科目を判定対象の科目とします。

3) 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和 8 年 3 月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第6号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

4) 選抜方法

令和 8 年度大学入学共通テストの成績、及び出身高等学校調査書による総合判定。

調査書については、成績や生活面以外にも部活動や生徒会活動、ボランティア活動といった学内外での活動のほか、取得資格・検定等、スポーツ大会やコンクール等の表彰や成績、趣味や関心への取り組み、指導上参考となる諸事項等の記載内容から『主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度』を有しているかを確認し、試験成績と本学アドミッション・ポリシーへの適合と併せた総合判定を行います。

11 総 合 型 選 抜（専願）

1) 入試日程

試験区分 項 目	I 期	II 期
1. 募 集 人 員	10名	
2. 出 願 期 間	令和7年10月1日(水)～10月10日(金)	令和7年11月26日(水)～12月5日(金)
3. 試 験 日	令和7年10月18日(土)	令和7年12月13日(土)
4. 試 験 科 目	面接（個別：エントリーシートに基づく口頭試問を含む）	
5. 試 験 地	本学（大館市）	
6. 合 格 発 表 日	令和7年11月4日(火)	令和7年12月22日(月)
7. 入 学 手 続 期 間	令和7年11月5日(木)～11月17日(月)	令和7年12月23日(火) ～令和8年1月9日(金)

2) 出願資格

本学を第一志望とする者（専願）で、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第6号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

3) 選抜方法

面接（個別：エントリーシートに基づく口頭試問を含む）、エントリーシートを含む出願書類による総合判定。

4) 試験時間割

9：00～9：20	9：25～9：35	9：40～
受 付	受験上の諸注意	面 接

12 社会人選抜

1) 入試日程

項 目	内 容
1. 募 集 人 員	若干名
2. 出 願 期 間	令和8年1月6日(火)～2月3日(火)
3. 試 験 日	令和8年2月8日(日)
4. 試 験 科 目	筆記試験・小論文・面接(個別)
5. 試 験 地	本学(大館市)
6. 合 格 発 表 日	令和8年2月20日(金)
7. 入 学 手 続 期 間	令和8年2月24日(火)～3月6日(金)

2) 出願資格

入学時(令和8年4月1日現在)において満23歳以上の者で、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校を卒業した者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条(第6号を除く)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

3) 選抜方法

筆記試験・小論文(600字以内)・面接(個別)及びエントリーシートを含む出願書類による総合判定。

4) 試験時間割

8 : 3 0 ～ 9 : 1 0	9 : 1 0 ～ 9 : 2 0	9 : 2 0 ～ 1 0 : 5 0	1 1 : 0 5 ～
受 付	受験上の諸注意	筆記試験・小論文	面 接

各 学 科 共 通 事 項

13 出 願 手 続

1) 出願手続きの流れ

入学試験への出願は「WEB出願」となり、次の流れで手続きを行います。詳細は、本学ホームページ掲載の「WEB出願の手引き」を必ず確認してください。

- ①受験者自身が「WEB出願システム」に新規登録する。※登録は出願期間より前にできます。
(「ログインID(メールアドレス)」の登録、「パスワード」の設定)
- ②「WEB出願システム」にログインし願書を入力する。※入力各試験区分の出願開始2週間前から可能です。
- ③入学検定料を支払う。(クレジット決済、コンビニ決済、銀行振込(ペイジー)から選びます)
- ④出願書類(必要書類)をダウンロード・印刷、準備して本学に郵送(簡易書留速達)する。
- ⑤受験票の準備完了のメールが届いたら、受験票をダウンロード・印刷する。

2) 出願書類(必要書類)一覧表

(出願書類の詳細は、下記〈出願書類(必要書類)について〉参照)

試験区分 出願書類 (各1部)	学校推薦型選抜	一般選抜 (前期・後期)	大学入学 共通テスト 利用選抜 (前期・後期)	総合型選抜 (Ⅰ期・Ⅱ期)	社会人選抜
1. 入学願書 (注1)	○ (WEB出願システムからダウンロード・印刷) ※「大学入学共通テスト利用選抜入試」においては 『令和8年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学用)』を貼付				
2. 調査書 (注2)	○	○ (調査書を得られない場合は 「卒業証明書」「単位修得証明書」を提出)			
3. 卒業証明書 単位修得証明書 (注2)		※調査書を得られない場合のみ 「卒業証明書」「単位修得証明書」を提出			○ 「卒業証明書」のみ
4. 推薦書	○ 本学ホームページより ダウンロード・作成				
5. エントリー シート	○ 本学ホームページより ダウンロード・作成 (自筆)			○ 本学ホームページより ダウンロード・作成(自筆)	

(注1)一般選抜(前期・後期)で看護学科受験の際、第2志望として医療福祉学科を希望する場合は、WEB出願システムにおいて入学願書入力時に「**医療福祉学科第2志望**」の欄で必ず「○」を選択してください。

(注2)高等学校卒業程度認定試験に合格した者または合格見込みの者は、「2. 調査書」「3. 卒業証明書等」の代わりに、高等学校卒業程度認定試験の合格証明書や合格見込成績証明書など、受験資格が確認できる書類。

〈出願書類(必要書類)について〉 ※出願書類(必要書類)を送付するための**角型2号封筒**を、各自準備してください。

1. 入学願書	「WEB出願システム」に入力。入力時に顔写真データをアップロード(5MB以下。 3か月以内に撮影 。上半身が正面を向いたもの。比率は4×3)。入学検定料納付後にダウンロード・印刷可能。 ※「大学入学共通テスト利用選抜入試」においては『令和8年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学用)』を貼付
2. 調査書	出身高等学校長が作成したもの(開封無効。 3か月以内に作成 したものに限る)。
3. 卒業証明書 単位修得証明書	社会人選抜および調査書を得られない場合は次の①または②のいずれかを提出。 ①出身高等学校の「 <u>卒業証明書</u> 」と「 <u>単位修得証明書</u> 」(ただし、 <u>社会人選抜入試の場合は「卒業証明書」のみ</u>)。 ②高等学校卒業程度認定試験に合格した者または合格見込みの者は、合格証明書や合格見込成績証明書など、受験資格が確認できる書類。
4. 推薦書	本学指定用紙(ホームページよりダウンロード)で、出身高等学校長が作成したもの。
5. エントリーシート	本学指定用紙(ホームページよりダウンロード)に自筆で記入。「総合型選抜・学校推薦型選抜用」「社会人選抜用」があるので、出願する試験区分のものを使用。

3) 入学検定料

・学校推薦型選抜・一般選抜・総合型選抜・社会人選抜	<u>30,000円</u>
・大学入学共通テスト利用選抜	<u>15,000円</u>

- (1) 「WEB出願システム」入力時に、次の3つから支払い方法を選択してもらいます。支払方法は事前に決めておくようにしてください。

・クレジットカード決済 ・コンビニ決済 ・銀行振込（ペイジー）

※利用可能なクレジットカード、コンビニエンスストア等は、「WEB出願の手引き」を参照ください。

- (2) 入学検定料の支払い期間は、各試験区分の出願期間とします。なお、入学検定料支払い後にダウンロード・印刷する出願に必要な書類がありますので出願に際しては十分注意してください。
- (3) 「WEB出願システム」で支払い方法を選択後、表示された方法・手順で入学検定料の支払いをしてください。入学検定料が支払われることで、提出に必要な書類等のダウンロード・印刷が可能となります。
- (4) 入学検定料は、理由のいかんを問わず返還できません。内容、出願期間を十分に確認のうえ支払いをしてください。

4) 出願方法

- (1) 各自準備した角型2号封筒に、「WEB出願システム」からダウンロード・印刷した宛名シートを貼付し、各試験区分で定められた出願書類（P24の「出願書類郵送時チェックリスト」参照）を郵送または持参してください。

《郵送の場合》

最寄りの郵便局で簡易書留速達郵便にて出願期間内に郵送してください（締切日必着）。締切間際に郵送する場合は、必ず本学に連絡してください。

《持参の場合》

直接「教務部教務課（事務室窓口）」まで提出願います（締切日必着）。受付時間は、午前8時30分から午後5時10分までです。土曜・日曜・祝日は受付しません。

- (2) 一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜の両方を同時に出願する場合（※出願期間に注意）は、一通の封筒に同封して構いません。その場合、高等学校調査書は一通で構いません。また、封筒に貼り付けた宛名シートに記載されている試験区分のほかに、同時に出願する試験区分を追記してください。
（例：一般選抜（前期）看護学科の宛名シートを使用した場合「共通テスト利用（前期）看護学科」と追記）
- (3) 出願書類は理由のいかんを問わず返還しません。
- (4) 出願書類提出後の入試区分の変更は認めません。

5) 受験票

- (1) 提出された出願書類を本学で確認後、受験票準備完了お知らせメールを送信しますので、メール受領後「WEB出願システム」から各自ダウンロード・印刷してください。
- (2) 受験票は試験当日、必ず持参してください。
- (3) 大学入学共通テスト利用選抜においては、本学独自の試験はありません。受験票は合格発表及び入学手続時まで大切に保管してください。

6) 受験上の注意

- (1) 試験日当日は、受験票・筆記用具（鉛筆HB・消しゴムなど）を必ず持参してください。受験票を紛失したり忘れた場合は、速やかに受付に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。なお、受験票は試験場の机の上に置いてください。

また、試験中、机の上に置けるものは次のとおりです。

- ・ 受験票 ・ 鉛筆 ・ 鉛筆削り ・ シャープペンシル ・ 替え芯 ・ 消しゴム
- ・ 時計（音が出ないもの）

※定規、コンパス、電卓等の補助具は使用（机の上に置くこと含む）できません。

- (2) 試験日当日は、試験時間に遅れないよう試験当日の天候状況及び、交通機関の運行状況を考慮し、十分な余裕をもって会場に到着するよう心がけ、**必ず受付を済ませてください**。試験時間に遅れた場合、**試験開始後20分までは**、受験を認めます。やむを得ない理由（公共交通機関の遅延など）により遅刻した場合は、速やかに係に申し出て指示に従ってください。

- (3) 試験当日は、**内履きを用意する必要はありません**。

- (4) 次にあげるような不正と認められる行為があった場合その場で受験を中止します。

- ・ 志願書類や解答用紙に故意に虚偽の記入をすること。
（本人以外の写真を使用することを含む）
- ・ カンニングをすること、カンニングの手助けをすること。
- ・ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
（スマートフォン等を時計代わりに使用することはできません。）
- ・ 解答開始指示の前に解答を始めたり、解答終了指示に従わず解答を続けたりすること。

また、監督者の指示に従わない場合、不正と認められる行為となる場合があります。

7) 個人情報の取扱について

入学出願書類、進学説明会等で本学が知り得た個人に関する情報及び、入試結果等については秘密を厳守し、入試関連業務で必要な範囲内でのみ使用します。また、提出された個人情報は本学において厳重に管理します。

14 合格発表・入学手続

1) 合格発表

- (1) 合格発表日の午前10時に「WEB出願システム」で行います。各自「WEB出願システム」にログインして可否を確認します。また、合格者には、合格発表日に合格通知書と入学手続書類をレターパック郵便で本人宛に直接送付します。

（本学で合格者受験番号の掲示は行いません）

- (2) 電話などによる可否に関する問い合わせには、一切応じません。

2) 入学手続き

- (1) 合格者は、入学手続期間内に所定の手続きを完了してください。期限を過ぎた場合は、入学資格を失いますので注意してください。なお、手続きにおいて「**戸籍抄本〈個人事項証明〉（戸籍謄本でも可）**」（3か月以内に発行されたもの、「住民票」と間違えないように）が必要となりますので準備をお願いします。
- (2) 納付金は最寄りの銀行から振り込み（**手続期間最終日14:00まで**）、入学手続書類は、本学所定の封筒を使用のうえ、**簡易書留郵便**で手続期間内（**手続期間最終日消印有効**）に郵送してください。
- (3) 令和8年3月31日までに出願資格を満たさなかった場合、もしくは高等学校を退学処分に該当する非違行為があった場合は、合格を取り消します。

【入学辞退】

入学試験合格者で、**入学手続完了後**に、本学への入学を辞退する場合は、教務部教務課（0186-43-6510）へ令和8年3月27日（金）17時までに必ず連絡ください。その後、入学辞退届をホームページよりダウンロード・印刷（電話連絡時にパスワードをお伝えします）し、令和8年3月31日（火）までに簡易書留郵便により提出してください（**必着**）。入学辞退の手続を完了した場合は、入学手続時納付金のうち、**入学金を除いた納付金**を令和8年4月下旬以降に返還します（入金をもって返還の通知とさせていただきますので、あらかじめご了承ください）。

15 納 付 金

1) 納付金（令和7年度参考）

項 目 学科・納期		看 護 学 科		医 療 福 祉 学 科	
		入学手続時	後期（10月）	入学手続時	後期（10月）
入 学 金		300,000 円	—	300,000 円	—
学 費	授 業 料	375,000 円	375,000 円	325,000 円	325,000 円
	施 設 費	300,000 円	—	300,000 円	—
	教育資料等諸費	200,000 円	—	100,000 円	—
その他	課 外 活 動 諸 費	16,500 円	—	16,500 円	—
小 計		1,191,500 円	375,000 円	1,041,500 円	325,000 円
合 計		1,566,500 円		1,366,500 円	

※納付金については、改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2) その他

授業、実習及び、国家試験に係る次の諸費用は、全て自己負担になります。

- （例）・授業で使用するテキスト・参考書及び、物品購入費等
 ・国家試験受験対策に伴う模擬試験・参考書代
 ・国家試験受験時の受験手数料・交通費・宿泊費等
 ・実習に係るユニフォーム代・交通費・宿泊費・物品購入費等

なお、実習費や課程履修費は徴収していません。

16 秋田看護福祉大学独自の奨学金制度

《出願時に申請する制度》

【学業奨学生制度 II 種奨学生】

本学入学時において、学業、人物ともに優れている者を選考し、学業奨学生として、当該年度の入学金を免除します。

II 種奨学生（1 年次の選考）

《予定人員》 学校推薦型選抜 学科別に若干名
 一般選抜（前期） 学科別に若干名

《免除金額》 入学金を免除します。

《選考方法》 学校推薦型選抜と一般選抜（前期）の双方とも、試験成績及び高等学校の調査書等を総合して選考します。

※ 希望する場合は、「WEB出願システム」入力時に「学業奨学生 II 種奨学生」の欄で必ず「○」を選択してください。選択していない場合は、選考希望の対象になりません。

※ 学業奨学生認定通知は、合格通知に同封するものとし、認定者のみに通知します（不認定の場合は通知しません）。

【学園内大学入学金支援制度】

ノースアジア大学明桜高等学校（学園内高校）から、秋田看護福祉大学に入学する者に対し、入学金の2分の1を免除します（ただし、出願時に既卒の者は除く）。

《決定時期》 入学試験合格時に決定します。

※ 出願時に該当する者に対し、本学で確認のうえ当該支援制度を適用します（申請の必要はありません）。

※ 学業奨学生制度 II 種奨学生に該当した場合は、学園内大学入学金支援制度は適用されません。

※ 家族学費支援制度（兄弟姉妹）に該当する者は、入学後に家族学費支援制度の手続きをしてください。

【家族学費支援制度（卒業生）】

入学者の父母、または兄弟姉妹が秋田看護福祉大学（旧秋田桂城短期大学含む）、ノースアジア大学（旧大学名称含む）及び秋田栄養短期大学（旧短期大学名称含む）を卒業している場合、入学金から100,000円を免除します。

《決定時期》 入学試験合格時に決定します。

《提出書類》 出願時に次の①、②の書類を提出してください。

①該当大学・短期大学を卒業した父母、または兄弟姉妹の卒業証明書

②戸籍謄本、もしくは親子、または兄弟姉妹を証明できる書類（コピー可）

※ 希望する場合は、「WEB出願システム」入力時に各種支援制度欄中にある、「家族学費支援制度（卒業生）」を必ず選択してください。選択していない場合は、免除希望の対象になりません。

※ 希望する場合は、出願時に上記提出書類①、②を必ず提出してください。提出がない場合は、免除希望の対象になりません。

【秋田看護福祉大学看護福祉学部医療福祉学科入学支援奨学金】

医療福祉学科に入学する者で、経済的理由により入学手続金の納付が困難な者に、300,000円を限度に無利子で貸与します。ただし、年度によって実施の可否のほか、実施する場合でも貸与できる人数に制限がありますので、その場合は緊急度の高い学生が優先されます。

《貸与資格》 次の（１）～（３）の全ての条件を満たす者。

（１）医療福祉学科に入学を許可された者。

（２）入学志願時に入学支援奨学金の希望を申し出た者。

（３）医療福祉学科在学中は、地域貢献のためのボランティア活動に参加できる者。

《決定時期》 入学試験合格時に決定します。

《提出書類》 出願時に次の①～③の書類を提出してください。

①秋田看護福祉大学看護福祉学部医療福祉学科入学支援奨学金申請書（様式１号）

（本学ホームページよりダウンロード・印刷）

②住民票（申請者と生計を同一にする家族全ての住民票）記載事項証明書

③申請者が属する家族の所得証明書（ただし、就学者を除く）

《返還方法》 大学入学の翌月から起算して12年以内。

※希望する場合は、「WEB出願システム」入力時に「医療福祉学科入学支援奨学金」の欄で必ず「○」を選択してください。選択していない場合は、貸与希望の対象になりません。

※希望する場合は、出願時に上記提出書類①～③を必ず提出してください。提出がない場合は、貸与希望の対象になりません。

※21ページの要綱（抜粋）を必ずご確認ください。

《入学後に申請する制度》

【学業奨学生制度 I 種奨学生】

本学入学後において、学業、人物ともに優れている者を選考し、学業奨学生として、当該年度の授業料の1/2を免除します。

I 種奨学生（２年次以降の選考）

《予定人員》 学科学年別に２名以内

《免除金額》 当該年度授業料の1/2を免除します。

《選考方法》 前年度の学業成績、面接等をもとに選考します。

【家族学費支援制度（兄弟姉妹）】

秋田看護福祉大学、ノースアジア大学及び秋田栄養短期大学に兄弟姉妹が現に在籍している場合、下級の者の当該年度授業料の1/3相当額を給付いたします。

《決定時期》 4月に決定します。

《提出書類》 入学後(4月中)に次の書類を提出してください。

- ・ 兄弟姉妹が在籍する大学の在学証明書
- ・ 戸籍謄本または住民票、もしくは兄弟姉妹を証明できる書類（コピー可）

【秋田看護福祉大学経済支援奨学金】

経済的理由により学生納付金の納入が著しく困難な者に対し、支援奨学金を無利子で貸与します。ただし、年度によって実施の可否のほか、実施する場合でも貸与できる人数に制限がありますので、その際は、緊急度の高い学生が優先されます。

《貸与資格》 2年次生以上で、本学学生としてふさわしく、将来良識のある社会人として活動する見込みがあると認められる者。

標準修業年限での卒業が見込まれる者。

《貸 与 額》 年間学生納付金相当額の範囲内。

《募集時期》 毎年4月と9月に学内掲示で募集します（※募集をしない場合もあります）。

《選考方法》 書類審査及び面接。

《返済方法》 卒業した翌月から起算して8年以内（在学中からの返済も可能）。

希望する奨学生・支援制度	出願時に併せて申し込める奨学生・支援制度
学業奨学生制度 II種奨学生 ・ 入学金30万円免除	・ 学園内大学入学金支援制度 ・ 家族学費支援制度（卒業生） ・ 医療福祉学科入学支援奨学金 ※3つのうち<u>いずれか1つ</u>
学園内大学入学金支援制度 ・ 入学金15万円免除	・ 学業奨学生制度 II種奨学生
家族学費支援制度（卒業生） ・ 入学金10万円免除	・ 学業奨学生制度 II種奨学生
家族学費支援制度（兄弟姉妹） ・ 年間授業料の1/3相当額の給付 （看護：25万円、医療福祉：22万円）	・ 学業奨学生制度 II種奨学生
医療福祉学科入学支援奨学金 ・ 入学手続き金のうち30万円まで を限度に貸与（返還の義務あり）	・ 学業奨学生制度 II種奨学生

※金額は予定です。今後改訂する場合があります。

【注意】

- ◆ 奨学生・支援制度の二重適用はできません。（申し込みは可能です）
- ◆ 学業奨学生制度による奨学生に認定された場合は、本学独自の他の奨学生となることはできません。
- ◆ 「学園内大学入学金支援制度」と「家族学費支援制度」を併用することはできません。
- ◆ 「家族学費支援制度」の「卒業生」と「兄弟姉妹」を併用することはできません。

秋田看護福祉大学看護福祉学部医療福祉学科入学支援奨学金貸与要綱（抜粋）

平成 20 年 6 月 9 日制定

（趣旨）

第 1 条 この要綱は、秋田看護福祉大学看護福祉学部医療福祉学科入学支援奨学金（以下「入学支援奨学金」という）の取扱いに関し、必要な事項を定める。

（目的）

第 2 条 入学支援奨学金は、秋田看護福祉大学看護福祉学部医療福祉学科（以下「医療福祉学科」という。）への入学を強く希望しているが、経済的理由により入学手続金の納付が困難な学生に対して奨学金を貸与し、大学入学を支援することを目的とする。

（貸与額）

第 4 条 支援奨学金の貸与額は、300,000 円を限度とする。

2 入学支援奨学金は無利子とする。

（資格）

第 5 条 入学支援奨学金の貸与を受ける者（以下「奨学生」という）は、次の各号の条件を満たす者とする。

（1）医療福祉学科に入学を許可された者

（2）入学志願時に入学支援奨学金の希望を申し出た者

（3）医療福祉学科在学中は、地域貢献のためのボランティア活動に参加できる者

（貸与方法）

第 9 条 入学支援奨学金の貸与は、入学手続時納付金額から貸与額を差し引くものとする。

（失格）

第 10 条 奨学生が退学、除籍若しくは学則に規定する懲戒等の処分を受けた場合は、奨学生の資格を失うものとする。

（返済の免除）

第 12 条 奨学生が死亡又は心身障害のため労働能力を喪失した場合は、願いにより返済未納金の全額又は一部の返済を免除することができる。

上記、本学独自の奨学金制度のほか、日本学生支援機構や国の教育ローン、地方公共団体、民間団体などによる奨学金制度があります。ご利用を検討されている場合は、事前に情報等を確認しておくことをお勧めします。

・ 日本学生支援機構奨学金（給付・貸与）

・ 国の教育ローン

・ 秋田県看護職員修学資金（秋田県）

※同様の修学資金制度についてはお住いの地方公共団体の情報を確認してください。

・ 介護福祉士修学資金（秋田県社会福祉協議会）

※同様の修学資金制度についてはお住いの社会福祉協議会の情報を確認してください。

・ あしなが大学奨学金

・ 交通遺児大学奨学生

など

17 高等学校で履修しておくことが望ましい科目

【看護学科】

高等学校で学ぶべき科目は全て学習し、特に国語、英語、生物、化学、数学を学習することが望ましい。

【医療福祉学科】

高等学校で学ぶべき科目は全て学習し、特に国語、英語、地理歴史、公民を学習することが望ましい。

18 身体に障害のある志願者に対する取扱い

身体に障害のある志願者は、志願前に教務部教務課（0186-43-6510）までご相談ください。

（例）看護学科または医療福祉学科の実習科目を履修することに不安がある等。

19 個別の入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号による「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、十八歳に達したもの」として本学へ出願を希望する方は、志願前に教務部教務課（0186-43-6510）まで連絡してください。

なお、「個別の入学資格審査」は、入学者選抜試験の出願受付前までに申請の受付及び審査を行う必要があります。出願受付開始日の20日前までに連絡してください。

20 新入生入学前プログラム

本学では学校推薦型選抜と総合型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）で入学が決定した学生に、入学手続き完了後「入学前プログラム」を行っています。

令和7年度入学生用プログラム内容

①学部共通プログラム

自分で探した保健・医療・福祉に関連する新聞記事を教材とした「新聞記事による事前学習」

- ・記事の中から専門用語を抜き出しその意味を記す
- ・記事の感想を1,200字程度で記述する

②学科別プログラム

看護学科 理系科目（生物、化学）に関する学習課題

医療福祉学科 社会系科目（政治、経済、社会）に関する学習課題

高校までの学習の成果を踏まえて、大学入学後の学習内容である医療や看護・福祉の専門的な学習をするうえでの基盤づくりをすること、大学の学習の基本となる自分で調べる主体的な学習の準備段階を形成すること、また課題内容を理解し、自分の意見をまとめて表現することで大学での学習の動機づけとすること、本学教員による添削指導を入学前に受けることによって、大学との親和性を形成することを目的とし、より充実した大学生生活と将来展望の役に立てるよう取り入れております。

大館（本学）試験会場

◎秋田看護福祉大学

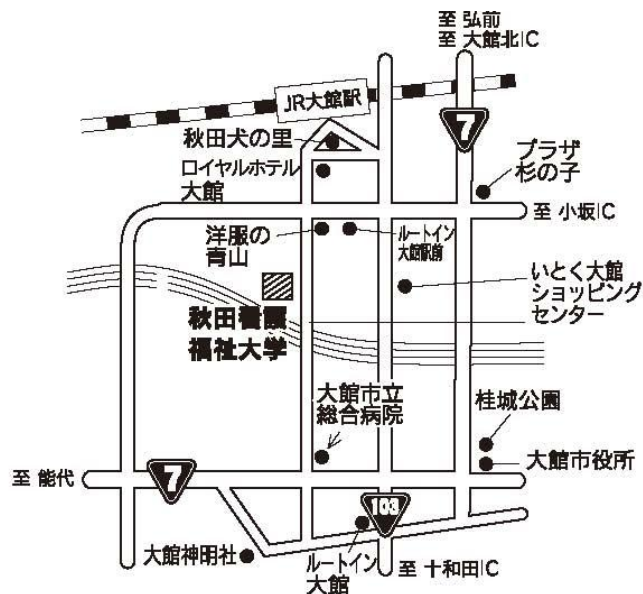
〒017-0046 大館市清水2-3-4

JR大館駅より徒歩8分

TEL. 0186-43-6510

(秋田看護福祉大学教務部教務課)

試験区分：学校推薦型選抜、
一般選抜（前期・後期）、
社会人選抜、
総合型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）



秋田試験会場

◎ノースアジア大学

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1

TEL. 0186-43-6510

(秋田看護福祉大学教務部教務課)

試験区分：一般選抜（前期）



仙台試験会場

◎スタンダード会議室

仙台あおば通り333店

〒980-0021 仙台市青葉区中央3-3-3

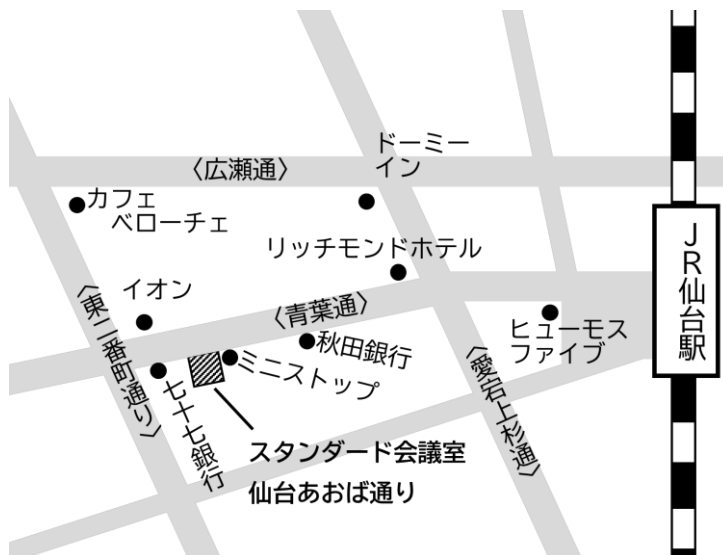
三丸ビル2階

JR仙台駅徒歩6分

TEL. 0186-43-6510

(秋田看護福祉大学教務部教務課)

試験区分：一般選抜（前期）



郵送する前に、出願する試験区分に必要な書類がそろっているか必ず確認してください。

入試区分	出願書類（必要書類）
学校推薦型選抜	☐ 入学願書 ☐ 調査書 ☐ 推薦書 ☐ エントリーシート「総合型選抜・学校推薦型選抜用」
一般選抜	☐ 入学願書 ☐ 調査書 ※調査書を得られない場合は「卒業証明書」及び「単位修得証明書」。または、高等学校卒業程度認定試験合格証明書や合格見込成績証明書。
大学入学共通テスト利用選抜	☐ 入学願書 ※令和8年度共通テスト成績請求票（私立大学用）を貼付 ☐ 調査書 ※調査書を得られない場合は「卒業証明書」及び「単位修得証明書」。または、高等学校卒業程度認定試験合格証明書や合格見込成績証明書。
総合型選抜	☐ 入学願書 ☐ 調査書 ※調査書を得られない場合は「卒業証明書」及び「単位修得証明書」。または、高等学校卒業程度認定試験合格証明書や合格見込成績証明書。 ☐ エントリーシート「総合型選抜・学校推薦型選抜用」
社会人選抜	☐ 入学願書 ☐ 卒業証明書 ※または、高等学校卒業程度認定試験合格証明書や合格見込成績証明書。 ☐ エントリーシート「社会人選抜用」

※一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜の両方を同時に申し込む場合（※出願期間に注意）は、一通の封筒に同封して構いません。その場合、高等学校調査書は一通で構いません。また、封筒に貼り付けた宛名シートに記載されている試験区分のほかに、同時に申し込む試験区分を追記してください。

（例：一般選抜（前期）看護学科の宛名シートを使用した場合「共通テスト利用（前期）看護学科」と追記）

次の奨学金制度希望者は、それぞれに必要な書類を提出してください。

入試区分	必要書類
家族学費支援制度（卒業生）	☐ 該当大学・短期大学を卒業した父母、または兄弟姉妹の卒業証明書 ☐ 戸籍謄本、もしくは親子、または兄弟姉妹を証明できる書類（コピー可）
医療福祉学科入学支援奨学金	☐ 秋田看護福祉大学看護福祉学部医療福祉学科入学支援奨学金申請書（様式1号） （本学ホームページよりダウンロード・印刷） ☐ 住民票（申請者と生計を同一にする家族全ての住民票）記載事項証明書 ☐ 申請者が属する家族の所得証明書（ただし、就学者を除く）

※家族学費支援制度（兄弟姉妹）は、入学後に書類を提出します。

秋田看護福祉大学教務部教務課入試係

〒017-0046 秋田県大館市清水二丁目 3 番 4 号

TEL 0186-43-6510

E-Mail nyushi@well.ac.jp

<https://www.well.ac.jp/>

